

平成27年度 上益城教育事務所 取組の方向

人間尊重の精神を基底として、教職員一人一人の基本的資質と専門性を高め、「郷土に誇りを持ち、夢の実現を目指す熊本の人づくり」の理念に基づき、生きる力をはぐくむ教育を推進する。

【取組の重点】

1 「確かな学力」の定着 2 いじめ・不登校対策の徹底 3 教育活動全体を通じた体力向上

信頼される教職員の育成

「確かな学力」の育成	「豊かな心」の育成	「健康教育」の推進
<p>1 検証改善サイクルを生かした授業改善</p> <p>(1) 課題改善プラン及び共通実践事項の徹底</p> <p>(2) 言語活動を適切に位置付けた、「分かる・楽しい」授業づくり</p> <p>(3) 平成26-27年度「確かな学力」の定着への取組チェックリストを活用した指導及び取組の改善</p> <p>(4) 適切な学習評価に基づく、個に応じた指導の充実</p> <p>2 補充的な学習の計画的な実施</p> <p>(1) 基礎学力を確実に身に付ける「繰り返し指導」の徹底</p> <p>(2) 国や県の学力調査問題及びゆうチャレンジ単元別評価問題の活用</p> <p>(3) 「達成感を味わうことのできる」確認テストの工夫</p> <p>3 学習習慣の確立</p> <p>(1) 発達の段階に応じ、児童生徒自らが計画・実践する家庭学習及び読書活動の推進</p>	<p>1 道徳的実践力の育成</p> <p>(1) 「熊本の心」の効果的な活用</p> <p>(2) 家庭や地域との連携による道徳教育の推進</p> <p>(3) 様々な体験活動等を通して、命を大切にする心などを醸成する教育活動の充実</p> <p>2 いじめ・不登校対策の徹底</p> <p>(1) 「心の居場所」としての学校・学級づくり</p> <p>(2) 児童生徒一人一人のリスク管理と未然防止の取組の充実</p> <p>(3) 積極的な生徒指導の推進</p> <p>(4) 関係機関との連携の強化</p> <p>3 環境教育の推進</p> <p>(1) 教科等の特質に応じた環境に関する学習の充実</p> <p>(2) 学校環境ISO、「水俣に学ぶ肥料後つ子教室」の一層の充実</p>	<p>1 自ら運動に親しむ資質や能力の育成と体力の向上</p> <p>(1) 学習指導要領に基づく授業の工夫・改善</p> <p>(2) 県の「体力向上プログラム」、「元気アップ体操」等を活用した体力向上の推進</p> <p>2 健康課題の解決に向けた取組の充実</p> <p>(1) 自校の健康課題を解決するための学校保健委員会の充実</p> <p>3 学校安全の充実</p> <p>(1) 危険予測・回避能力を高める安全教育の充実</p> <p>(2) 防災教育の充実と防災管理の徹底</p> <p>4 学校給食運営管理の充実と食育の推進</p> <p>(1) 衛生管理体制の徹底と充実</p> <p>(2) 各教科等と関連付けた系統的な指導の充実</p>

人権教育の推進

1 就学前・学校教育の充実
(1) 研修の充実と推進体制の機能強化
ア 基本的認識を深め、実践的指導力を高める計画的な研修
イ 人権尊重の理念についての理解、体得、実践
ウ 校長のリーダーシップの発揮と効果的な役割分担による推進体制の機能強化
(2) 指導方法等の工夫・改善
ア 言語環境をはじめ人権尊重の精神がみなぎる環境づくり
イ 人権に関する知的理性和人権感覚の育成
ウ 学校間及び学校と家庭・地域との連携・協力、確かな学力の育成と進路指導の充実
エ 教育の中立性の確保、個人情報やプライバシーに関することへの十分な配慮
2 社会教育の充実
ア 人権に関する研修の機会の確保及び参加者の学習意欲を高める効果的な手法の工夫・改善
イ 家庭、地域と就学前・学校教育との連携した取組の推進

学級経営の充実

開かれた学校づくりの推進	社会教育の推進
<p>1 特色ある学校づくりと学校改革の推進</p> <p>(1) 学校の創意工夫を生かした教育課程の編成と実施</p> <p>(2) 学校評価の結果分析等を生かした学校改革の推進</p> <p>2 児童生徒の安全確保の徹底</p> <p>(1) 学校、家庭、地域、関係機関が連携した学校安全ボランティア活動や防犯教室等の計画的な実施</p> <p>3 幼・保等、小、中連携活動の推進</p> <p>(1) 連携カリキュラムを活用した具体的な取組の充実</p> <p>(2) 発達や学びの連続性を踏まえた連携の推進</p> <p>4 特別支援教育の推進</p> <p>(1) 教職員の専門性の向上と支援体制の充実</p> <p>(2) 交流及び共同学習の推進</p> <p>(3) ユニバーサルデザインの視点に基づいた授業の実現</p>	<p>1 家庭教育支援の充実</p> <p>(1) 「くまもと家庭教育支援条例」の周知及び家庭教育支援に向けた体制づくり</p> <p>(2) あらゆる機会を活用した「親の学び」講座の開催及び進行役の育成</p> <p>2 地域の教育力の向上</p> <p>(1) 「地域の寺子屋」等を活用した学習・体験の場の構築</p> <p>(2) 各学校の生涯学習担当者等を核とした、学校・家庭・地域の連携推進</p> <p>3 体験活動・読書活動の推進</p> <p>(1) 防災教育キャンプを含む体験活動の推進</p> <p>(2) 読書環境整備関連の事業等の周知及び活用推進</p> <p>4 生涯学習振興の基盤強化</p> <p>(1) 公民館等の社会教育関係機関との連携強化及び「熊本の心」の活用推進</p> <p>5 生涯スポーツの振興</p> <p>(1) 「熊本県スポーツ推進計画」に基づく、「する・観る・支える」スポーツ環境づくりの推進</p>